

県直営による公の施設の管理運営状況

施設の名称	群馬県立土屋文明記念文学館
所在地	高崎市保渡田町2000番地
所管部局・課	地域創生部 文化振興課

1 施設の設置根拠(法律、条例等)

社会教育法、博物館法、群馬県立土屋文明記念文学館の設置及び管理に関する条例

2 施設の役割

(1) 設置目的	土屋文明の業績を記念し、文学に関する県民の理解を深め、もって教育、学術及び文化の発展に寄与する。
(2) 設置当初の状況	平成8年7月に社会教育施設として設置した。 土屋文明のほか、群馬県出身または群馬県ゆかりの文学者に関する文学資料を収集・保存、調査・研究し、その成果を開示・公表するとともに文学に関する教育・普及活動を行っている。
(3) 施設を取り巻く現状	入館者数は、平成8年度の開館時約3万7千人あり、平成10年度に約4万1千人となりピークを迎え、近年は新型コロナウイルス感染症の影響を受けたR2.3年度を除き、約3万人前後で推移している。観覧者とその他利用(講演会、自主学習会、移動展等)の割合は近年4:6である。観覧者は個人の利用が多い。学校連携では、著名な歌人が学校に出向く短歌教室事業や、校外学習やインターンシップの受入を行っている。 施設は、高崎市が管理する「上毛野はにわの里公園(歴史公園)」内に位置しており、園内には国指定の古墳群や高崎市立かみつけの里博物館などがある。

3 施設の概要

設置年月日	平成8年7月11日(開館7月11日)
敷地面積(所有者)	2,465.61平方メートル(高崎市)
主な施設(床面積、階数等)	企画展示室、特別展示室、常設展示室、研修室、収蔵庫、書庫等(延床3,171平方メートル、2階建)
建設費	2,731,292千円
備考	

◇入園料・利用料等

(円) ◇利用時間(休館日)

区分	金額		9:30～17:00(観覧受付は16:30まで) 火曜日(祝日の場合はその翌日) 年末年始、臨時休館日
	企画展	常設展のみ	
一般	500、団体400	200、団体160	
大学生・高校生	250、団体200	100、団体80	
中学生以下	無料		
障害者・介護者	無料		

4 施設における実施事業

- ・展示
企画展示、常設展示、移動展
- ・教育普及事業
企画展記念講演会、企画展関連行事
土屋文明記念文学講座、レファレンス・文学資料閲覧、「紀要」発行、自主学習会支援、群馬県文学賞受賞記念講演会
子ども向け：歌人が学校に！、学校団体の受入（オンライン可）、絵本の広場、展示に関連するワークシート配布
- ・地域との連携
高崎北部三館連携協議会、「暮鳥・文明まつり」後援、かみつけの里古墳祭りへの参加等
- ・ボランティア活動の支援
広報、ミュージアムショップ、環境美化、おはなしの会、交通整理誘導、ティーサービス（茶席体験）

5 管理運営コストの状況

施設の管理運営に係る収支 ※施設の管理運営に係る県の歳入・歳出を記載

(千円)

[illegible]

6 職員の状況(各年度4月1日現在)

(人)

	5年度	4年度	3年度	2年度	元年度	H30年度	H29年度
常勤職員	10	11	9	9	10	10	10
非常勤職員	9	9	8	8	8	8	8
合 計	19	20	17	17	18	18	18

7 施設利用の状況

年度別の利用者数

区 分		5年度※1	4年度	3年度	2年度	元年度	H30年度	H29年度
年間利用者総数(人)		41,499	30,866	23,064	23,037	32,149	39,394	31,772
	有料利用者数(人)	6,276	5,791	7,419	2,539	5,362	9,488	3,147
	無料利用者数(人)	35,223	25,075	15,645	20,498	26,787	29,906	28,625
目標利用者数(人)※2		26,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000
施設稼働率(%)※3		—	—	—	—	—	—	—
稼働率対象施設(設備)		—						

利用者の主な増減理由	・H30年度は、金子みすゞ展が開館以来の第3位の来館者数を記録した。 ・H31.3～R4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため閉館や入場制限を行った。その一方、R3年度は宮沢賢治や太宰治の企画展が人気を博し、R4年度は絵本展が好調だった。 ・R5年度はあんびるやすこ作品展、移動展が人気だった。
------------	--

※1 令和5年度末時点の利用者数

※2 目標利用者数を設定していない場合は無記入

※3 施設稼働率の概念が当てはまらない施設は無記入

8 必要性及び管理運営方法についての方向性

区分	内 容
施設の必要性	①施設の必要性 開館30周年を目前に、改めて設置目的である土屋文明の功績の周知と県民の文学の理解促進を図るため、土屋文明記念文学講座を開始し、常設展のリニューアル、土屋文明記念全国短歌大会の準備を進めている。他の県立文化施設と比べ利用者数は少ないが、県内外から観覧や移動展の利用があり、利用者アンケートでは満足度95%以上となっている。教育普及事業の参加者から県文学賞受賞者の輩出や、高崎北部三館連携協議会等の地域連携など、本県の文学界に係る当館の存在意義は小さくない。 ②行政(県)が設置すべき理由 国内の文学館は行政の設置が主であり、コスト面から民間の参入は難しいと考えられる。 県教育委員会から国語の教員が配置されていることで、学校教育との円滑な連携が行える。 土屋文明のゆかりの品は旧群馬町が譲り受けたものを県が受け入れているが、他にも県出身やゆかりの文学者を対象として資料を収集し研究しており、県全体の文学振興に取り組んでいる。
指定管理者制度	一定の分野(広報・来館者サービス・施設管理)ならば民間のノウハウを生かせる業務はあると思われるが、学芸部門の一定の高水準や円滑な学校連携を考えると学芸・教育普及活動を担える団体・事業者はいないと思われる。当館の会計年度任用職員は、受付業務の他、展示の企画や調査研究に携わっている。 また指定管理は期間に制限があるため、長期的視野に立った資料収集や研究に支障が生じ、安定的な運営に不安がある。 コストについても、施設設備の老朽化で修繕・更新に多大な予算が必要で、施設管理業務は教育普及係の3人(兼務)で行っていることから、指定管理制度を導入してもコスト削減効果は低い。
業務等の見直し	R8年度に常設展のリニューアルを行い、リニューアル後もリピーターを飽きさせないようテーマ展示などの工夫を行う。 企画展示では、展示方針(春:本県ゆかり・新分野 夏:こどもや若者向け 秋:文豪などマニア向け)により幅広く県民ニーズに応えていく。また、アンケートによる意見の徴収と展示内容等への反映を行っている。 学校連携では、著名な歌人が学校を訪問して短歌の授業を行う「歌人が学校に！」を県内広域・学校種での活用や職員の出前授業、校外学習での活用を促進する。大学生の活用を進めるため、本年度から新たに学生が当館を研究のために活用する方法の周知に取り組む。そのほか本年度から特別資料のweb検索を可能とした。 広報も強化し、HPやSNSでの積極的な情報発信、効果的なチラシ配布を行う。
施設運営に当たっての課題	・施設設備の老朽化による故障の頻発、補修・更新予算の確保。 ・イベント時には駐車場のスペースが不足している。また、障害者等用駐車場が館入り口から遠い。 ・資料の収蔵スペースが満杯になっているが、新たな確保が難しい。 ・高崎駅からの公共交通機関でのアクセスが不便である。

No.	工事名	概要	工事見積額 (税込)
1	エレベーター更新工事	建築基準法の耐震基準に不適合と判断され、油圧式の部品供給が2023/12までのため、更新する。	35,057,000
2	冷温水発生器更新工事	H28劣化診断により「かなり劣化した状態」と判断された当該機器を更新する。R5年度は3器のうち1器故障中。	23,136,850
3	雨漏対策 屋上防水改修工事	H28劣化診断により「かなり劣化した状態」と判断された屋上の防水工事（改修）を実施する。	22,680,000
4	中央監視装置更新工事	使用開始後22年を経過しており、故障すると全ての空調制御が不能となるため、更新する。	14,379,200
5	冷却塔（空調熱源・付随装置）更新工事	H28劣化診断時に更新周期を125%経過しており、故障すると冷房運転が不能となるため、これを更新する。	6,437,820
6	収蔵庫系統パッケージエアコン修繕工事	3年前(H27)から度々不具合が生じている当該機器を修繕し、収蔵資料の破損を未然に防止する。	4,860,000
7	給水加圧ポンプユニット更新工事	・竣工時設置の給水ポンプの異音等が発生。 飲み水等給水ポンプが故障した場合飲料水及び2階レストランの休業を余儀なくされるため更新工事。	1,386,000
8	曝気・調整ブロー更新工事	浄化槽が対応年数を過ぎているため更新し、浄化槽の破損を未然に防止する。	4,224,000
9	消防設備排煙窓改修工事	令和元年12月に排煙窓改修をし、開閉することができるようになったが、その後電動駆動装置2台が正常に作動しなくなったため、開閉が不完全な状態のため改修する。	831,600
10	外部石張り補修工事	外部のライムストーンが、崩れているところがあり来客がつまずく恐れがあるため、補修を要する。	778,800
11	2階研修室移動間仕切部品交換 (コマツウォール)	電動式研修室移動間仕切りに不具合を生じているため修繕する。	1,650,000
12	書庫電動棚照明LED化工事	書庫電動棚照明をLED化する。	4,491,520
	計		119,912,790(ほか見積もり依頼中あり)